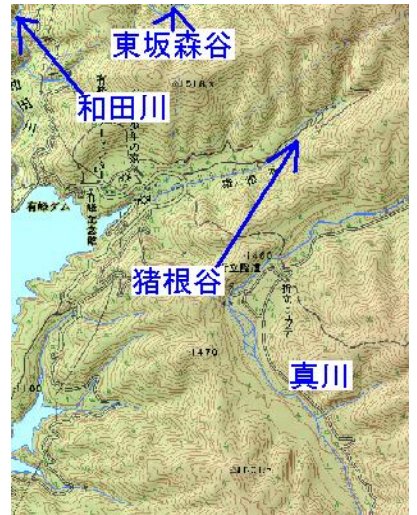


# 猪根谷の東坂森谷の手取層群露頭と化石

## 有峰湖周辺で見つかる中生代海生生物の化石

恐竜足跡化石が発見された亀谷から和田川沿いに有峰林道をのぼると、有峰ダム近辺までは、険しいV字谷が続きます。これは、花崗岩や片麻岩などの硬い岩石からなるため、堆積岩は有峰ダム近辺まで行かないと見つかりません。さて、有峰湖にそそぐ猪根谷には、県内の代表的な中生代層である手取層群のうち、より古い海生層が露出しています。ここで見られる地層は、主として海底で堆積した泥岩層からなり、よくさがすと、アンモナイトやベレムナイトなどの海生生物の化石が見つかることがあります。これらの化石が見つかる層準を「東坂森累層」とよび、尾根をこえた北隣にある東坂森谷や、東側の尾根をこえたところにある真川上流部にも露出します。ただし、観察するには、比較的ゆるい谷であるこの猪根谷が一番アクセスしやすく、谷の上流には上位層にあたる庵谷峠礫岩層も見られます。一方、東坂森谷は、アンモナイトのとれる地層までは何時間も谷を歩く必要があり、化石採集にはやや厳しい場所ですが、比較的保存状態のよいアンモナイトが何個も見つかっています。



## 猪根谷で見つかったベレムナイト（イカの仲間）の化石



## 東坂森谷で見つかったアンモナイトの化石

